

## テーマ型共創フロント 募集シート

### ■提案の募集内容について

募集テーマ	いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災を学べる「よこはま防災 e パーク」の効果的な広報及び活用促進に関する提案の募集
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	「よこはま防災 e パーク」では、火災、地震、風水害、救急など、いざという時に必要な幅広い防災の知識をウェブサイト上で学ぶことができます。「よこはま防災 e パーク」の効果的な広報やより多くの方に活用いただき、市民一人ひとりの防災力の向上に繋がるような連携企画提案を募集します。
提案を募集する 背景・課題	<p>地震や火災など、災害時に必要となる知識や技術について、地域で実施する防災訓練や防災研修などを通じてお伝えしていますが、参加者の固定化や高齢化といった課題があり、令和 3 年度に実施した「横浜市民の防災・減災の意識、取組に関するアンケート調査」結果では、「いつどこで開催されているか分からない」、「時間がない」といった回答が多くなっています。</p> <p>こうした状況を踏まえて、いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災を学べる「よこはま防災 e パーク」を令和 5 年 4 月に開設しました。</p> <p>今後は、「よこはま防災 e パーク」をより多くの方に知ってもらい、活用いただけるような取組を進めていく必要があります。</p> <p>特に、防災訓練等の参加割合が低い「子育て世代」や火災による犠牲者の多くを占める「高齢者の方」への効果的な啓発を進めていきたいと考えています。</p>
課題によって ①誰が ②どう困るのか	<p>こどもから大人まで幅広い世代に対して、普及啓発を十分に進められなければ、</p> <p>①市民の皆様の防火・防災意識の醸成や予防対策が行われず</p> <p>②住宅における火災の発生やいざという時に適切な行動が取られないことによって、大切な命が守られないことが想定されます。</p>
課題に対して横浜市 が現在どう関わって いるのか	<p>いつでも、どこでも、オンラインで身近に防災を学べる「よこはま防災 e パーク」を令和 5 年 4 月に開設し、運用しています。</p> <p>運用開始とともに、利用者の方へのアンケートを実施し、更なる利便性の向上のため、アンケートの結果を踏まえたシステムの機能改善や動画コンテンツの制作など、ウェブサイトのリニューアルを令和 5 年度中に行い、令和 6 年 4 月からリニューアル版を公開しています。また、令和 7 年度からは、さらに機能改善・拡充を行い、より使いやすくなった「よこはま防災 e パーク」を公開しています。</p>
募集対象  ※チェックのついたもの が、今回の募集の対象 です	<p>■ <b>公民連携の提案及び連携事業者の募集</b> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p>□ <b>公民連携の提案のみの募集</b> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する 提案について	<p>1 「よこはま防災 e パーク」掲載用動画の協働制作 市民の方に分かりやすく効果的に防災を学んでもらうため、民間事業者の皆様のノウハウ等を活用させていただき、学習効果の向上につながる動画を協働制作したいと考えております。</p> <p>2 「よこはま防災 e パーク」受講促進のためのインセンティブ付与 多くの市民の方にコンテンツを受講していただくため、受講者に対してインセンティブを付与したいと考えており、民間事業者の皆様のノウハウ等を活用させていただき、受講促進につながるようなインセンティブのご提案を募集します。</p> <p>3 「よこはま防災 e パーク」の広報用チラシやデジタルサイネージ動画な</p>

	<p><b>どの協働制作について</b></p> <p>より多くの市民の方に「よこはま防災 e-パーク」を知っていただき、活用してもらうため、民間事業者の皆様のノウハウ等を活用させていただき、効果的な広報及び利用促進につながる広報用のチラシやデジタルサイネージを協働制作したいと考えております。</p> <p><b>4 こどもや親子で楽しみながら学べるコンテンツの協働制作</b></p> <p>クイズやゲーム的要素を取り入れたコンテンツ制作など、こどもだけでなく、親子でも楽しみながら防災を学べるコンテンツを民間事業者の皆様のノウハウ等を活用させていただき、協働制作したいと考えております。</p>
<b>想定する提案の例</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デザイン専門学校やデザイン学校と連携したデザインやロゴデザインの制作</li> <li>・ 動画制作会社、プロモーション事業者等と連携した、動画等の制作 ※動画への民間事業者等が保有するキャラクターなどの出演も含まれません。</li> <li>・ コンテンツページを受講した方へのインセンティブとして、防災物品の配布や店舗等で活用できるポイントの還元など事業者と連携した受講促進につながるインセンティブの付与</li> <li>・ スポーツチームと連携した啓発ポスター及び動画の制作</li> </ul>

**■提案にあたっての条件**

<b>募集期間</b>	随時
<b>実施予定時期</b>	令和 8 年 4 月から ※案件によって応相談
<b>提案の形式</b>	様式 3 の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です。
<b>提案の選定方法</b> ※チェックのある方法で選定します	<input type="checkbox"/> 特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） <input checked="" type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）
<b>横浜市から提供できるメリット</b>	(1) 社会貢献（防火・防災）を通じた企業価値の向上 (2) 公共サービスにおけるビジネスチャンスの拡大 (3) 行政資源の活用（空間、データ、既存のコンテンツ等） (4) 行政のネットワークの活用（PR やマーケティング）
<b>横浜市の予算措置の可能性</b>	別途相談
<b>その他の留意点</b>	
<b>提案のお申込み先・内容についてのお問い合わせ先（事業所管部署）</b>	横浜市消防局予防課 永井、小松 TEL:045-334-6406 FAX:045-334-6610 E-mail: sy-yobo@city.yokohama.lg.jp